

1 がっひかりごう

令和 3 年 1 月 1 日 輝 保 育 園

明けましておめでとうございます。子ども達は、楽しいお正月を迎えている事でしょう。昨年は、これまで経験したことのない大変な年でしたが、そんな状況の中でも日々成長を見せる子どもたちの姿がとても頼もしく感じました。今年も、様々なことに挑戦する子ども達を応援していきます。本年もよろしくお願い致します。

【マラソン大会】

1 月 18 日 (月) に 2 才児 ~ 5 才児のマラソン大会を予定しています。

子ども達は、日々水辺公園を走り、頑張っています。

どうぞ、ご家庭でも励ましの言葉をかけてあげてください。

子ども達が元気に参加できるよう、体調管理もよろしくお願いします。

当日、応援に来られる方はマスク着用と、人との距離の確保にご協力をお願いします。

★ 今年 は 丑 年 ★

今年 は 丑 年 (うしとし) です。

十二支を浸透させるために動物をあて、丑が十二支 (子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥) の 2 番目になった理由を表した民話があります。

ねずみの作戦に引っ掛からなければ、十二支レースでうしが断トツの 1 番になるはずでした。



= 1 月の行事予定 =

- | | |
|----------|----------|
| 4 日 (月) | 保育始め |
| 8 日 (金) | 避難訓練 |
| 18 日 (月) | マラソン大会 |
| 29 日 (金) | 身体測定・誕生会 |



== ナース・レポート ==

あけましておめでとうございます。

年末年始のお休みはいかがでしたか? 不規則な生活習慣がついてしまった... ということはありませんか?

毎日冷え込み、体調を崩しやすい時期です。気持ちを新たに、健康管理に注意しましょう。

今月は厳しい寒さを乗り切る為に、体感温度を左右する 5 つの鍵についてです。

- ① 温度 : 快適な冬の室温は 18 ~ 22 °C です。室温が 10 °C 以下になると、手足の先が冷たく感じます。
- ② 湿度 : 快適な湿度は 45 ~ 60 % です。40 % 以下になると目や肌、のどの乾燥を感じるだけでなく、インフルエンザウイルスが活動しやすくなります。暑く感じたり、寒く感じたりするのは、温度だけでなく室温も関係しており、同じ室温でも湿度が低いと寒く感じます。
- ③ 風 : 暖房器具の風は直接からだに当たらないようにしましょう。温風でも、風に当たり続けると寒く感じる場合があります。
- ④ 服装 : カーディガンで + 2.2 °C、ひざかけで + 2.5 °C、ソックスで + 0.6 °C とプラス 1 枚で随分暖かく感じます。
- ⑤ 活動 : 寒いからと言って、家の中にずっといるのではなく、寒い冬だからこそ積極的に外で出て体を動かしましょう!

《《《 お 願 い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ ほめ上手な大人であるために ☆☆

4. タイミングを逃さずにほめる

子どもの言動をほめる時は、できるだけその場でほめることが大切です。

これは、叱る時と同様で、タイミングを逃すことで効果が大きく違ってきます。

タイミング良くほめることが重要です。

5. 他の子どもと比較してほめることはできるだけ控える

「～さんより上手にできたね!」のように競争心を刺激したほめ方をすると、子どもは喜び頑張ります。

しかし、他の子どもとの比較を過度にやると順位にこだわった頑張りになり、必ずしも自尊心や意欲そのものの向上にはつながらないことになっていきます。

当然ながら、「～さんよりだめだったね」などというのは好ましくありません。

6. ほめ方の工夫をする (感謝を添える)

ほめるといっても、大げさに言う必要は何もありません。

お手伝いしてくれた子どもに「ありがとう。助かったよ!」と、感謝の言葉を言うだけです。

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

こ ど も の よ う す

たんぽぽぐみ

0 才児



歌が好きなお友だちが多く、朝のお集まりのときに毎日楽しく歌っています。子どもたちの好きな歌は「どんぐりころころ」、「むすんでひらいて」、「てをたたきましょう」です。ピアノの音が聞こえると手を叩いたり、手を振ったり、体を揺らしたり、人差し指を出し音に合わせて動かしたりと、リズムに乗り創作ダンスも楽しんでいます。絵本も好きなお友だちが多く、特に人気なのは「あっぱっぱ」です。読んでとリクエストもあり、絵本を持ってくると、やったーというかのように大喜びです。読み始めると体を揺らしたり、絵本の中の顔を自分の顔でも真似したり、笑う様子を大きな声を出して笑ったりと、とても和やかな時間です。これからたくさんの歌や絵本に触れながら、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしていきます。

たんぽぽぐみ

1 才児



あけましておめでとうございます。ランチルームに、絵本、パズル、お絵かき、粘土、ままごとなどを設置し、自分の好きな物を出して遊ぶことが出来るようにしました。室内遊びや夕方の時間に活用しています。お絵かきをしたい子は、自分でクレヨンと紙を持ってきてお絵かきを始めます。書き終わると、紙はバックに入れに行き、クレヨンは元の場所に戻して次の遊びを始めました。準備も片付けも自分ですることが出来る姿に感激しました。パズルが上手く出来なかったり、次の遊びが早くしたかったりして、片付けが出来ないこともあります。その時は、声を掛けたり、一緒にしたりしながら、片付けてから次の遊びをする事を知らせています。年末年始のお休み中も体調を崩したり、疲れが残ったりしないように、楽しい時間をお過ごしください。

すみれぐみ

2 才児



寒さがいちだんと厳しくなりました。そんな中でも、子ども達は、元気に走り回り遊んでいます。先月、お知らせしていた上着の着脱は、ご家庭のご協力もあり、ずいぶん上手に出来るようになりました。困っている友だちを見つけると、教えあう姿も見られます。また、活動の中に、指先を使った遊びを取り入れています。その一つが製作です。糊付け、シール貼り、折り紙の一回折りなどを通し、指先の発達を促します。それが、ボタンを留める、ファスナーをするなどの身辺自立の確立につながります。遊びの中に取り入れ、行うことで、子ども達も楽しみながら取り組んでいます。「自分で出来た!」という喜びを、沢山経験することで、身の回りの様々なことへの意欲につながっていきます。引きつづき、ご家庭でもご協力よろしくお願いします。

ちゅうりっぷぐみ

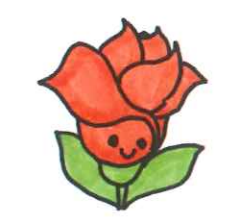
3 才児



「お家で (息を吐くと) お口から白いのが出たんだよー! 保育園でもできるかな?」、「やってみよう!」ということで園庭へ。「はあ〜」と吐くと「でた!」と白い息に大喜び。「どうして白くなるの?」と関心をもち、「煙じゃない?」、「お腹の中が燃えてるんじゃない?」と盛り上がり、「先生がみんなの白いの (息) 集めてみるね!」と伝えると、手の平めがけて一斉に「はあ〜!」と不思議そう。「先生がぱっと手を閉じないからだよ!」と、再度チャレンジ。しかし、やっぱり「あれ〜ない!」、「何でないの?」と空を見上げ、「雲になったのかもね」と可愛い答えを見つけた子ども達。新年もよく遊びよく学ぶ充実した 1 年でありますよう、こども達の健やかな成長を願っています。

ばらぐみ

4 才児



寒い日が続いています。最近では、縄跳びに挑戦する子が増えてきました。手の動きと、ジャンプするタイミングが合わず苦戦していた子も、繰り返し練習を重ねることでコツを掴んでいるようです。次の挑戦は、跳びながら数える事です。4 才児期では、多様な動きが出来るようになってきますが、手と足の動きが異なることに加え、数えることは至難の業です。初めの頃は跳ぶことに集中している為、口に出すことが出来ませんでした。諦めずに練習を重ねることで、唱えることができ、跳んだ回数と数えることが一致するようになってきました。次第に「× 回跳べたよ、見て」と回数が増えるほど誇らしい表情で話してくれています。遊びの中で子ども達自身が培ったこの学びは失われることはないでしょう。改めて遊びの大切さを感じます。

ひまわりぐみ

5 才児



冬を元気に過ごすため、薄着を心がけ、マラソンに取り組んでいます。初めはきつがっていましたが、早く走るよりも、ゆっくり長く走ることを大切に、10 分間は自分のペースで走り続けることができています。マラソン大会では、きつても自分に負けずに最後まで頑張りたいと願っています。また、発表会に向けて劇遊びをしています。役が決まり台詞や身振り手振りを考えていると「うーん? 燕の子安貝はどうやって表現する?」、「どんなふうにつ?」と子ども同士で相談したり、怖がる場面に「わあー」と声を上げた友だちに「今の本当に怖そうだった」、「すごい」と言って拍手をしたりしています。友だちに認められたことが自信に繋がっています。自分たちで想像を膨らませながら主体的に活動する楽しさや充実感を味わえるよう取り組んでいます。